

令和4年7月21日

加賀市議会

議長 稲垣清也様

教育民生委員会

委員長 山口忠志

スポーツ施設の在り方に関する提言について

本委員会では、「スポーツの推進について」を今任期のテーマとし、調査・研究を行っております。

これまで、令和3年11月18日には、市内スポーツ施設の現地視察を行い、施設の老朽化の状況を目の当たりにしたほか、令和4年1月14日には、教育委員会、加賀市スポーツ協会及び特定非営利活動法人加賀市スポーツ振興事業団を交えて、加賀市の体育施設やスポーツ環境における現状、それらの課題・問題点等について、意見交換会を開催しました。

また、令和4年6月2日には、加賀市公共施設マネジメント外部検討委員会から市当局に対し、加賀市公共施設マネジメントの在り方についての報告が行われたところであります。

その結果を踏まえながら、スポーツ施設の在り方に関し、次のとおり市当局に対する提言書を取りまとめましたので、この取り扱いについて、御配慮いただきますようお願いいたします。

なお、本委員会では、(仮称)加賀市スポーツ推進条例の策定作業を進めており、市内のスポーツ施設の整備などに関しても必要な施策を講じることを検討するほか、それらに関連した新たな提言も視野に入れ、今後も引き続き調査・研究に取り組んでいくことを申し添えます。

記

1. 送付資料 スポーツ施設の在り方に関する提言書

スポーツ施設の在り方に関する提言書

平成 23 年にスポーツ基本法が制定され、その前文には、「スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、全ての人々の権利であり、全ての国民がその自発性の下に、各々の関心、適性等に応じて、安全かつ公正な環境の下で日常的にスポーツに親しみ、スポーツを楽しみ、又はスポーツを支える活動に参画することのできる機会が確保されなければならない。」と示されています。

こうした中、加賀市は、「加賀市総合計画」の中で生涯スポーツの推進という目標を掲げており、地域の実情に即したスポーツの推進に関する計画として、「加賀市スポーツ推進計画」を策定し、市民のだれもが、いつでも、どこでも、気軽に、自分にあったスポーツができる機会の充実を目指し、様々な施策に取り組んでいるところであります。

しかしながら、既存の体育施設については、老朽化が著しく進んでいる施設も少なくなく、また、長寿命化のための抜本的な改修もなされておらず、市民への安心・安全なスポーツ環境が確保されているとは言い難い状況にあります。

本委員会では、令和 3 年 1 月 1 8 日に市内スポーツ施設の現地視察を行い、加賀市の体育施設やスポーツ環境における現状、また、それらの課題・問題点等について把握をしたほか、令和 4 年 1 月 1 4 日には、市内のスポーツ団体である加賀市スポーツ協会及び特定非営利活動法人加賀市スポーツ振興事業団との意見交換会を開催しました。

その結果、各施設において機能不全となっている箇所が多数見受けられ、対症療法的な修繕が繰り返されているだけであり、関係者からは良好なスポーツ環境の持続的な確保を不安視する声を多数いただきました。

こうした状況の中、当市におかれましては、加賀市公共施設マネジメント外部検討委員会を立ち上げ、市内の各公共施設の在り方に関しての検討が行われてきたところですが、令和 4 年 6 月 2 日に提出された報告書において、対象となったスポーツ施設に関しては、水泳施設のみであったことから、他のスポーツ施設に関しても、早急に検討が必要と考えられます。

また、本委員会では、(仮称)加賀市スポーツ推進条例の策定作業を進めており、こうした状況を鑑み、市内のスポーツ施設の整備などに関して、必要な施策を明記することを検討しながら、進めているところであります。

スポーツの価値や意義、スポーツの果たす役割の重要性に鑑み、市内スポーツ施設の在り方について、個々の施設における具体的な実施計画を示していただき、スピード感を持った取組を進めていくことを強く提言いたします。

令和 4 年 7 月 2 1 日

加賀市議会 教育民生委員会